休日は千葉へ出かけよう

観光振興で日本を元気に

千葉のマスコットキャラクター「チーバくん」

三方を海に囲まれ、大都市圏にありながら自然豊かな千葉県。夏は海水浴や花火大会、夏祭りへと、多くの観光客が訪れる。この夏も、千葉の観光地は元気だ。東日本大震災の余波が残る中でも、多くの人が地元を盛り上げ、一人でも多くの観光客を呼び込もうと奮闘している。千葉から日本を元気に―。県を挙げての観光キャンペーンを中心に、県の観光支援の取り組みを紹介する。

夏のキャンペーン　本番迎える

7月に九十九里町片貝海岸で開かれたイベント「『雄大・爽快　千葉の海』へGO！」。森田健作知事も参加し、会場を盛り上げた（千葉県提供）

海開き

千葉県にとって7―8月は、年間入り込み客数の2割以上が訪れる観光のトップシーズン。7月16日には例年実施している夏の観光キャンペーンがスタートした。県内各地で開かれるイベントや企画は、県作成のガイドブックに掲載されたものだけで203件。8月31日までの期間中、花火大会や夏祭り、自然観察会、伝統行事など多くのイベントが開かれる。60以上の海水浴場も海開きを済ませた。「夏の海と言えば千葉の海」と森田健作知事もPRに力を込める。

今年のキャンペーン期間中は、震災からの復興をテーマにしたイベントも多い。津波に襲われた旭市は「のぼる旭　祈りを込めて」をテーマに七夕市民祭りを開き、液状化の被害が大きかった浦安市は、花火大会を通じて復興に一丸となった市民の絆を一層深める。

例年にない取り組みも目立つ。「ちばめぐり隊」隊員を対象にした約300の優待施設で入園料金の割引やドリンクをサービスする取り組みもその一つ。ちばめぐり隊は、県内各地のイベント会場などで申し込むことで誰でも隊員になれる。隊員数は約4000人で現在も募集中だ。

東京湾アクアライン。通行料金の大幅な引き下げで、県外からも多くの観光客が訪れるようになった（千葉県提供）

県が例年以上に観光振興に積極的だ。これまでにも、観光地のトイレや駐車場、観光案内板の整備に対して助成する10年に策定した総合計画などにも観光振興を重点施策として位置付けている。それだけに県内観光産業の厳しい状況に対する危機感は強い。

旭市七夕市民祭り。今年は「のぼる旭　祈りを込めて」をテーマに、8月6－7日の2日間、さまざまなイベントが催される（旭市提供）

関東3大山車祭りの一つといわれる「佐原の大祭」。毎年夏と秋に開かれる。今夏は26万人が訪れた（香取市提供）

観光の魅力発信

厳しい状況に応じ、県は5月、6月の補正予算に観光関連の予算を計上。森田健作知事も県内各地の観光関連イベント光振興に積極的だ。これまでにも、観光地のトイレや駐車場、観光案内板の整備に対して助成する10年に策定した総合計画などにも観光振興を重点施策として位置付けている。それだけに県内観光産業の厳しい状況に対する危機感は強い。

秋も千葉へ

今後も矢継ぎ早に手を打つ。8月には「『がんばろう！千葉』観光優待キャンペーン」をスタート。9月30日までの期間中、県内25の観光施設へ無料で入場できる招待券を配布する。9月1日からは秋の観光キャンペーンも始める。海外からの観光客を呼び戻すため、森田知事を先頭にした東南アジア各国の訪問も検討している。

一方では中期的な視点からの施策も始まった。新たな観光の目玉を創出するため、サイクルツーリズムのモデル事業を実施している。全国一平均標高が低く、サイクリングに適した県土を生かした取り組みだ。

観光振興を通じて千葉を盛り上げ、日本全体を元気にする県を挙げての取り組みは、夏本番を迎え、ますます〝暑い〟。

インタビュー

千葉県商工労働部　観光担当部長　佐藤　忠信氏

森田知事を先頭に積極策

―東日本大震災の発生に伴う風評被害が深刻です。

「震災の発生直後は余震や原発事故、計画停電の影響などで、客がまったく来ない施設もあったと聞いている。5月の連休中には一定の回復傾向が見られ、最近は持ち直してきたものの、風評被害は深刻だ。海外からの旅行客も大きく落ち込んでいる」

―県の対策は。

「震災直後から、さまざまな手を打っている。5月、6月の補正予算では宿泊事業者に対する助成金や『がんばろう千葉観光優待キャンペーン』事業などを予算措置した。6月に幕張メッセで開いた観光PRイベントでは『被災県もがんばっていこう』という気持ちを込め、岩手、宮城、福島、茨城の各県にも出展してもらった。あらゆる手段を講じて観光客の回復に取り組んでいる」

―夏の観光キャンペーンもスタートしました。

「千葉県の夏の観光はやはり海だ。キャンペーン開始直後の7月18日には森田健作知事が九十九里町の片貝海岸に出向き、千葉の海水浴や海産物などの安全性をPRした。キャンペーンは始まったばかり。これからも県内各地で花火大会や夏祭りなどの開催が相次ぐが、まずは地元が盛り上がることが大切。地域の商工会や観光協会の取り組みを可能な限りバックアップしていく」

―千葉県の魅力をどう発信していきますか。

「千葉県の強みは、森田知事自身が積極的に観光に力を入れている点にあると思う。知事がイベントに参加すると多くの人が集まり、会場も華やかになる。知事は県経済における観光産業の重要性を認識しており、観光に対する思い入れも強い。秋以降には知事を先頭に海外プロモーションを実施する方向で検討を進めている。積極的にプロモーションを展開し、海外からの観光客を呼び戻すことが重要と考えている」

「東京湾アクアラインの通行料金を引き下げる社会実験の3年間延長も決まった。今後は、圏央道など道路インフラの整備進展と合わせた観光政策を打っていくことも必要だ。観光は産業としてのすそ野が広い。地域の雇用にもかかわる。福島第一原子力発電所の事故の収束が見えず、風評の払しょくは難しい状況だが、地道に取り組んでいく」

東京湾アクアライン料金引下げ社会実験継続!

職場・個人のご旅行は、ぜひ、千葉県にお越しください。

房総半島は、首都圏に位置しながら、夏の海や秋の紅葉、早春の花畑など、季節によってさまざまな顔を見せてくれます。
そして、温泉、おまつり、新鮮な魚介類など様々な魅力に溢れています。
千葉県で、会社の皆さまと、ご家族と、友達と、恋人と……素敵な思い出をつくりませんか。

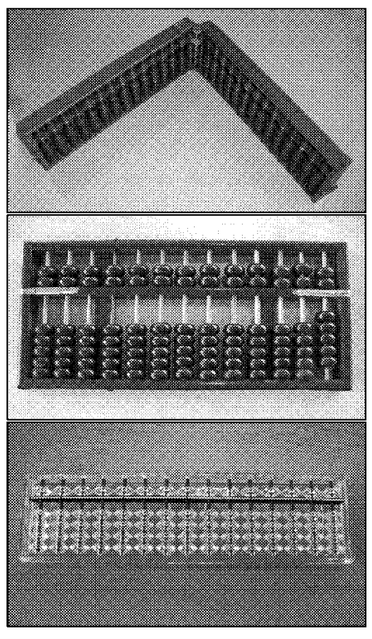
ちばプロモーション協議会　千葉県観光案内　http://www.omoshiro-chiba.or.jp/
※ちばプロモーション協議会は、千葉県の魅力を向上・発信するため、観光事業者をはじめとする400以上の団体から構成される組織です。

ベンチャー・中小企業を支援
www.sangyojin.jp
千葉産業人クラブ
〒260-0028　千葉市中央区新町19－13
（日刊工業新聞社 千葉支局内）
TEL.043-245-2711　FAX.043-245-2712

食べて 笑って お買いもの！遊びに行くなら道楽園
館山道富浦IC目の前!
南房総 道楽園
〒299-2415
千葉県南房総市富浦町深名 505-1
TEL0470-20-4401
FAX0470-20-4402
http://dourakuen.com

日本唯一のそろばん常設博物館
そろばんの歴史と文化を学ぶ

白井そろばん博物館
館長
財団法人全国珠算連盟
理事長　石戸謙一



白井そろばん博物館
〒270-1422　千葉県白井市復1459-12
TEL 047-492-8890

株式会社 イシド・石戸珠算学園
〒270-1337　千葉県印西市草深字原2194
牧の原ガーデンスクエアビッグルーフ1F
tel.0476-45-1288 fax0476-45-3709